

ぽーれぽーれ(Pole pole)
スワヒリ語で
「ゆっくり…」
という意味です

第44号
2020.09.01

ぽれぽれレター



理念

「人よりそう ひらかれた病院」

病院基本方針

※安心・安全ながん医療を提供します
※医療提供を進め、地域医療に貢献します
※豊かな人間性を持った医療人の育成に努めます

診療案内

内科, 外科, 脳神経外科, 整形外科
耳鼻咽喉科, 婦人科, 泌尿器科
放射線科, 消化器科, 緩和ケア科
乳腺外科, 腫瘍外科, 腫瘍内科
歯科, 口腔外科

【診療受付時間】

平日 午前8:30~午後4:00

土曜 午前8:30~正午

【診療時間】

平日 午前9:00~午後4:00

土曜 午前9:00~正午

【外来の休診日】

日曜・祝日・年末年始



その他にも

● 面会制限

原則として面会は禁止しております。

● マスク着用の義務

病院内に入る際にはマスク着用が必要です。必ずご持参下さい。

医療コラム

新型コロナウイルス感染対策について

当院では、来院される皆様に対して、新型コロナウイルス感染防止のために色々な取り組みを進めています！



入り口では

● 検温

37.5度以上の方は隔離のため指定の場所に移動して頂きます。

● 新型コロナウイルス感染チェックの問診実施

● 来院者様への手指消毒のお願い

出入り口に消毒用のアルコールを設置しています。是非ご利用ください。



● 備品や設備のアルコール消毒

呼出ベル・受付ファイル・面会札の定期的な消毒
診察室・受付・待合等の定期的な清拭を行っています。



● 24時間換気

24時間換気システムで給排気を行っております。

● 待合用椅子の着席間隔と配置の変更

間隔を開けた配置とし、長椅子等につきましても部分的に着席不可の掲示をしております。



● 外来患者様と入院患者様の接触防止

待合室等でのエリア分けや時間帯分けを行っています。そのためご不便をおかけしたり、待ち時間が長くなる場合があります。

★ 新任先生のご紹介 ★

2020年4月から腫瘍外科医として赴任いたしました。ここではがんの患者様が多く、病状も多岐にわたりますが、患者様一人一人に寄り添った治療ができるように頑張っていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



腫瘍外科 阪本先生

2020年5月より緩和ケア科に就任いたしました。がんの疼痛緩和だけでなく、せん妄、不眠、夜間頻尿、不定愁訴、認知症、呼吸苦、咳、皮膚掻痒、褥瘡、難治性潰瘍、悪心嘔吐、術後痛、心不全の看取り、家族対応に難渋している案件など、何でもご相談ください。今後ともよろしくお願いいたします。



緩和ケア科 西崎先生

4月より歯科口腔外科に赴任いたしました、三ツ井と申します。がん治療や症状緩和を目的として入院または通院している患者さんに対して、口腔ケアを行っています。お口のトラブルを予防し、少しでも快適な生活を送ってもらえるようサポート致しますので、お困りなことがございましたらお気軽にご相談ください。よろしくお願いいたします。



歯科口腔外科 三ツ井先生

4月より内科で診療させて頂いております。患者様おひとりおひとりに寄り添い、よりよい生活を送れるように患者様と一緒に考えていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



内科 鶴田先生



こすもす保育園 ～職員を支援する院内保育園～

コロナ渦の中、日々職員を支えて下さっている「こすもす保育園」の今を皆さんにお伝えしたいと思い、保育士さんにアンケートにお答えいただきました。



●保育士さんの人数

保育士：正職員4人・パート2人，保育補助：パート2人

●預かっているお子さんの内訳

0～2歳児：5人 幼稚園送り迎えさん：3人
(夜勤利用児)

1～4歳児：9人 小学生：2人

●お部屋の状況

20畳のフローリングの保育室と9.5畳の畳の部屋があります

保育士さん
募集中!

緊急事態宣言中はどうでしたか？

近隣市内の幼稚園や保育園が休園になったり、保育園利用制限がかかったため、こすもす保育園の利用が増えました。一人でも、多くの方を受け入れるため、また、園の密を避けるためにも、お父さんがお休みの日等で、家庭保育できる環境にある方々にご協力を頂きながら、なんとか乗り越えることができました。



現在、感染対策はどの様なことを行っていますか？

子ども達は、マスクの使用はしていませんが、職員は全員使用しています。職員がマスクをしても泣く子は少なく、使用を始めたころは不思議そうな顔をして眺めてはいましたが、すぐに受け入れられたようです。消毒は、登園時・お散歩中の水分補給前・降園時に、検温は、登園前にご家庭で・登園直後・昼食後・三時のおやつ後・その他、子どもの様子がいつもと違うときなどに行っています。また換気は定期的に必ず行っています。



その他にも・・・

- ・お昼寝の向きは頭を互い違いで。・食事の時にはパーテーションの利用。
- ・おうちの方とは、玄関前でお別れ。

などなど、様々な感染対策をしています

保育園で最も気を付けていることは？

環境的なことでは、保育室の温度と湿度のチェックを適宜行い、こまめに換気しています。新型コロナ対策はもちろんのこと、そのほかの感染症や熱中症も気になる時期ですので水分補給とともに子ども達の顔色や表情、動きなどがいつもと違う様子を見逃さないように保育にあたっています。

最近あった印象的な出来事はなにかありますか？

今年はベランダで育てているプチトマトが豊作で、たくさん収穫することが出来ました。自分で採ったプチトマトには不思議な魅力があるようで、今まで口にできなかったお友達もパクリ・モグモグ「モトロー」と、食べられるようになりました。



- ・・・家でできないようなダイナミックなお絵かきや、遊び、自分たちで育てた物を食べる食育。コロナ対策で大変な中でも、保育士さんの努力によって子供達は様々な体験をしています。

医療、看護の質を守るために
保育士さんたちは
頑張っています。

編集後記：コロナウイルスに感染しないように、有効な感染対策をしっかりと行っていきましょう。皆さんが安心して受診出来るように、当院も引き続きコロナウイルス対策を行っていきます。(常島)

発行者：中村仁信(病院長)

編集長：福西康修(放射)

編集委員：村井祐子(医師) 岩切昭夫(看護) 松澤圭介(看護)

常島啓司(情報) 大塚はるか(医事課) 東阪真希(放射)

〒567-0085 茨木市彩都あさぎ7丁目2番18号

Tel 072 (641) 6898 Fax 072 (641) 6097

<http://www.saito-yukoukai-hp.jp/index.htm>

「ぼれぼれ」はホームページからダウンロードできます!